

病院を受診された患者さまへ

2025 年 8 月 21 日

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	網脈絡膜疾患に対する非侵襲的眼底イメージングを用いた病態解析
当院の研究責任者 (所属)	古泉英貴（琉球大学病院眼科）
他の研究機関および 各機関の研究代表者	国立研究開発法人理化学研究所（光量子工学研究センター 画像情報処理 研究チーム チームリーダー：横田秀夫） 京都府立医科大学附属病院（助教：田中寛） 神戸大学医学部附属病院（講師：楠原仙太郎）
本研究の目的	光干渉断層計等の非侵襲的眼底イメージングを用いて網脈絡膜疾患における病態を解剖学的に解析する。また他施設と共同で画像解析を行い、既存の検査資料から多角的に病態を評価、検討する。
研究実施期間	研究機関の長の許可日から 2030 年 3 月 31 日までの間（予定）
調査データ(該当期間)	2018 年 4 月～2030 年 3 月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 西暦 2018 年 4 月から 2030 年 3 月までの間に琉球大学病院眼科に通院または入院した網膜硝子体疾患、黄斑疾患を有する方 ●利用する情報 診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、検査結果（血液検査、視力、眼圧、蛍光眼底造影、光干渉断層計、眼底自発蛍光等）
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	匿名化した情報をクラウドストレージシステムにアップロードして共有する予定である。
試料・情報の二次利用	なし
個人情報の取り扱い	本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。 匿名化に用いる対応表は、医局内の施錠できる研究室で今永直也が管理する。論文作成時、また学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いない。
本研究の資金源 (利益相反)	なし 本研究は琉球大学利益相反審議部会および各研究機関の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとする。

お問い合わせ先	電話：098-894-1411 担当者：琉球大学病院 眼科 今永 直也
備考	